

事業報告書 第117回 森で遊ぶ会

富士宮の桜と巨樹

1、日時 2013. 4. 10(水) 8:00-16:00

2、場所 富士宮市内

北山本門寺 大石寺 上条 狩宿 宝蔵院 陣馬の滝 猪之頭  
富士霊園(車窓より)

3、一般参加者数 15名 (男3名 女12名)

4、会員参加者 6名 幹事 井上俊 副幹事 増田将 越智寿美子  
青野ダイチ 高橋健三 矢下博

5、実施概況

JR静岡駅に7:50集合し貸し切りバスにて東名・新東名で富士宮市に向かう  
コース順に概略

(1) 北山門寺

題目杉の巨樹(3本)の根元まで行きその大きさに驚く

また、イロハカエデの巨樹やヒヨクヒバ、イチョウの巨樹など観察

(2) 大石寺

文化財の観察 三門 五重塔 僧坊 明鏡池

ヒノキ スギ の巨木を眺め 枝垂れ桜(花の終わり) 八重桜 芝桜を観察

(3) 上条の桜

シロヤマザクラにウラジロガシやイヌツゲ、静岡県絶滅危惧Ⅱ類のマツバランなどが着生している様子を観察

(4) 狩宿の下馬桜

シロヤマザクラ(国指定特別天然記念物)は既に散りかけていたが、見事な姿に感心

(5) 法蔵院

樹齢推定500年の枝垂れ桜とイチョウの巨樹を観察。シキミの大木に花がびっしりついているのも参加者には珍しかったようだ

(6) 陣馬の滝

ここでは白糸の滝を小さくしたようだとの感想が出た。遠照寺に行きウラジロカシの巨樹を観察し、7分咲きのシダレザクラを見ながら昼食

(7) 猪之頭のミツバツツジ

ちょうど八分咲きの見頃で、鮮やかな色が素晴らしかった

(8) 伊勢神明宮

枝垂れ桜の巨樹の周りにはニリンソウ、ヤマエンゴサク、ミヤマカタバミ、エンレイソウなどが見頃で参加者に大好評であった

(9) 富士養鱒場

養鱒の博物館を見学してカタクリの群生地を観察、花は終盤に入り色あせていたが大きな群落には感心、他にキクザキイチゲ、ヤマドリソウ、ヒトリシズカなどが見られた

入口の手前の枝垂桜は八分咲きでよい姿をしていた

観察日としては薄日は射していたが肌寒くややきつかったかもしれない。桜はすでに散ったものもあり見ごろのものばかりではなかったが、多くの野草が花をつけていて、参加者の皆さんには好評であった



北山本門寺の題目スギ



猪之頭のミツバツツジ